

## 2022年度事業報告書

2022年1月1日から2022年12月31日まで

### 1 事業の成果

定款に基づき以下の4事業を計画・実施した。(4)鯨類に関する普及・啓発・イベント開催事業に関して、事業計画書ではグッズ販売を行う予定であったが、前年度新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかった対面アウトリーチ活動の実施を優先したため、2022年度中には行わなかった。なお、2023年2月21日に事務局内で制作会議を開催予定であり、2023年度中の商品化をめざす。

これらの活動により、生物多様性維持のための希少種の保護や、漁業と海棲生物との共存への理解をたすけ、北海道の地域活性化に寄与した。

- (1)鯨類の生態等の調査・研究に関する活動事業
- (2)鯨類のストランディング処理に関する活動事業
- (3)鯨類に関するホームページ開設・運営活動事業
- (4)鯨類に関する普及・啓発・イベント開催事業

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内容	実施 月日	実施 場所	従事 者数	受益対象者の 人数	事業費 の金額 (千円)
鯨類の生態等の調査・研究に関する活動事業	117件118頭の漂着情報を受報し、そのうち52件について標本を取得した。	通年	北海道沿岸	延べ113人	延べ384機関	2,111
鯨類のストランディング処理に関する活動事業	受報した117件のうち2件について、漂着現場からの運搬、処理を行った。	2/4 6/14	八雲町 羅臼町	7人	漂着現場の海岸管理者 合計2市町村	149
鯨類に関するホームページ開設・運営活動事業	受報した102件の漂着情報すべてについて公開した。	通年		3人	閲覧数 36,827	9
鯨類に関する普及・啓発・イベント開催事業	第1回くじら講座、解剖調査ワークショップを主催したほか、北海道大学が主催するサイエンスカフェに参画した。	10-11 月	帯広市、函館市、札幌市、オンライン(サイエンスカフェのみ)	5人	延べ116人 オンライン動画 再生数82回	398